

## Aフレックス

地震や軟弱地盤による不等沈下や温度による熱伸縮から配管を守る高変位吸収タイプ



## 特長 Feature

- 高い耐圧性能  
本体は強靱な合成繊維と鋼線により補強されています。
- 大きな偏芯量  
基礎の異なる建屋間の配管の接続等で発生する不等沈下の吸収には内部のアーチ構造が威力を発揮します。面間寸法も短いため、設計自由度も高くなります。

## 用途 Usage

上下水道配管 一般工場設備配管 ポンプ場配管 下水道処理場配管

## 種類 Kind

- 100mm 偏芯用(地上用・埋設用)3山
- 200mm 偏芯用(地上用・埋設用)4山
- 低・中圧用 / 高圧用

## 標準仕様 Standard issue

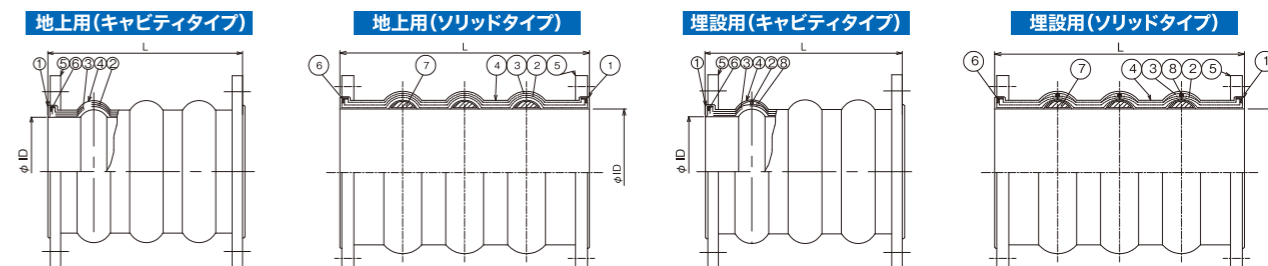
- 最高使用圧力：右記表の最高使用圧力をご参照下さい。  
負圧の場合は埋設用構造となります。  
最高使用圧力を超えてご使用の場合は、別途構造検討致しますのでお問い合わせ下さい。
- 最高使用温度：-10℃～60℃
- 設置条件：埋設用を使用する場合は、埋設深さを1M～3Mの範囲として下さい。  
また、最大車両重量は25Ton以下として下さい。
- 流体が気体の場合は、最高使用圧力が変わりますのでお問い合わせ下さい。
- 汚水・粉体などの沈殿しやすい流体に適した内面ストレートタイプのソリッドタイプ(埋ゴム)も製作可能です。
- 内圧により発生する軸方向の推力規制や過大変位の防止にはコントロールユニット(タイロッドボルトタイプ)付をご使用下さい。  
また、取付時の面間寸法の調整にはコントロールユニット(セットボルトタイプ)付をご使用下さい。(P25をご参照下さい。)

- (1) 加圧・増圧給水ポンプのデリバリ側等、圧力変動の繰返しが頻繁に発生する箇所には使用出来ません。  
(2) 基本的にゴムの弾力性を劣化させる恐れのある流体及び取付箇所では使用は出来ません。ご使用には検討が必要ですので別途ご相談下さい。

## 取扱い上のご注意 Handling instructions

- 当製品は、内圧の負荷により反力が生じます。取付配管等には、固定点・サポート等が必要となります。(P26～P28をご参照下さい。)
- その他の取扱い上のご注意はP26～P28をご参照下さい。

## 構造 Structure



番号	品名	材質	番号	品名	材質
1	内面ゴム	合成ゴム	5	フランジ	SS400, SUS304等
2	補強層	合成繊維	6	エンドリング	SS400
3	補強層	合成繊維	7	埋ゴム	合成ゴム
4	外面ゴム	合成ゴム	8	補強リング	SS400

内面ゴムの材質選定については、P25の「ゴムの選定ガイド」をご参照下さい。

- 標準品はJIS10Kフランジを使用。JIS5K、JIS20K、上水、JPI、ANSI等の各規格フランジも対応可能です。
- フランジの材質は、標準品SS400、SUS304の他に、SUS316、SUS316L、S25C等も対応可能です。
- SS400のフランジは地上用が溶融亜鉛メッキ(Znメッキ)・埋設用は黒色エポキシ樹脂系塗装が標準です。  
別途塗装品も対応可能です。

## 寸法及び許容変位量 Size

呼称	φID [mm]	100mm偏芯用(3山)			200mm偏芯用(4山)			最高使用圧力		
		L[mm]	伸張[mm]	圧縮[mm]	L[mm]	伸張[mm]	圧縮[mm]	内圧[MPa]		負圧[kPa]
								低・中圧用	高圧用	
20A	19	350	24	30	450	24	30	0.50	1.00	-90
25A	25	350	24	30	450	24	30	0.50	1.00	-90
32A	32	350	24	30	450	24	30	0.50	1.00	-90
40A	38	350	40	60	450	40	60	0.50	1.00	-90
50A	51	350	40	60	450	40	60	0.50	1.00	-90
65A	64	350	40	60	450	40	60	0.50	1.00	-90
80A	76	350	40	60	450	40	60	0.50	1.00	-90
100A	102	350	40	60	450	40	60	0.50	1.00	-90
125A	127	350	40	60	450	40	60	0.50	1.00	-90
150A	152	500	40	60	600	40	60	0.50	1.00	-90
200A	203	500	40	60	600	40	60	0.50	1.00	-90
250A	254	500	40	60	600	40	60	0.50	1.00	-90
300A	305	550	40	60	650	40	60	0.50	1.00	-90
350A	356	550	50	70	650	50	70	0.50	1.00	-90
400A	406	550	50	70	650	50	70	0.50	1.00	-90
450A	457	550	50	70	650	50	70	0.50	1.00	-90
500A	508	550	50	70	650	50	70	0.50	1.00	-90
550A	559	550	50	70	650	50	70	0.25	0.75	-90
600A	610	550	50	70	650	50	70	0.25	0.75	-90
650A	660	650	50	70	750	50	70	0.25	0.75	-90
700A	711	650	50	70	750	50	70	0.25	0.75	-90
800A	813	650	50	70	750	50	70	0.25	0.50	-90
900A	914	650	50	70	750	50	70	0.25	0.50	-90
1000A	1016	700	50	70	800	50	70	0.25	0.50	-90

- 32A以下はすべてアーチ構造がソリッドタイプとなります。(P25をご参照下さい。)
- 40A以上の変位量はアーチ構造がキャビティタイプの場合の値です。ソリッドタイプの場合は上表の値に圧縮の場合は0.5、伸張の場合は0.6をかけて算出して下さい。(偏芯量は変わりません)
- 斜め配管時の偏芯量は上記値と異なりますのでその都度お問い合わせ下さい。
- 各変位は許容変位量の範囲でご使用下さい。
- 表中に示す各変位量は、単独変位の場合を示しますので複合変位の場合は補正を要します。補正方法についてはP26をご参照下さい。